

# 平成 25 年度「コミュニティ・カウンセリング・センター（CCC）」講座案内



主催 特定非営利活動法人

コミュニティ・カウンセリング・センター(CCC)

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-23-1

ニュー・ステイト・メナー727号

TEL : 03-5351-2603 FAX : 03-6276-7110

メール ; c.c.center@y6.dion.ne.jp

<http://www.k5.dion.ne.jp/~c-c-c/>

## 1. 《ファシリテーション技法の実践活用講座・全 10 回》

本講座は、ファシリテーターの方々が自ら参加者となって、NP 方式にしたがってグループで話し合うものです。NP プログラム実施に際しての疑問点や、子育て支援者としての悩みや、職場や家庭での悩みなどについて、お互いに出し合い話し合うことによって、各人が納得できる答えを見つけます。また、そのプロセスを通して、養成講座で学んだ参加者中心アプローチや、価値観の尊重、体験学習サイクルなどの NP の基本を体験学習できるものになりたいと思っています。特に NP プログラムを実施できない方々は、ぜひ日常に NP ファシリテーション技法を活用するためにご参加ください。

日 時：5月18日より毎月第3土曜日（ただし、8月は休み） 14:00～16:30

受講料：全10回 30,000円

対象：NPファシリテーター

募集定員：20名

申込締切：4月24日（水）申込書必着のこと。ただし、定員になり次第締切といたします。

会場：5月・6月は東京都健康プラザ「ハイジア」4階 ウェルネスエイジ 60 を使用。

ファシリテーター：三沢直子氏（CCC 理事長・NP J 認定マスタートレーナー・臨床心理士）

## 2. 《NP ファシリテーターのためのフォローアップ講座（単発2回）》

日本への NP プログラム導入から 10 年が経過し、その中身も実績を積み上げる中で洗練されてきました。ファシリテーター養成講座を受けてから一度もフォローアップ研修や NP フォーラムのワークショップに参加されていない方、特に初期の頃受講された方は、ご自分の知識やスキルを最新のものにバージョンアップするためにぜひご参加ください。

日 時：＜第1回＞6月29日（土） ＜第2回＞9月7日（土）

各回とも 10:00～16:00（昼食をはさみます）

受講料：1回 5,000円（講座当日お支払いください）

対象：NPファシリテーター

募集定員：各8名～16名

申込：＜第1回締切＞6月15日（土） ＜第2回締切＞8月24日（土）

ただし、それぞれ定員になり次第締切といたします。

会場：第1回は東京都健康プラザ「ハイジア」4階 ウェルネスエイジ 60 を使用。

講師：神村富美子氏（CCC 副理事長・NP J 認定マスタートレーナー・臨床心理士）

### 3. ≪子育て支援臨床心理学講座【前期・理論編】【後期・実技編】・各5回≫

前期講座・理論編では、昨年に続き、改めて子育て支援や虐待予防の現場で、その重要性が認識されるようになってきている「愛着」理論についてさらに学習を進めていきたいと思っております。先進的な取り組みをしている研究者の方の活動も紹介していきます。

また、前期講座の中に「研究・調査」を追加しました。子育て支援・虐待予防活動の現場でわいてくる、さまざまな子育てにまつわる疑問や、とらえどころのないようにみえる現象をデータに基づき、客観的にとらえる視点を学びたいと思っております。

エビデンス（証拠）に基づく事業の評価は、予算獲得のためにも有効な手段になりうると思っております。

後期講座・実践編では、NPをはじめ、グループのファシリテーションに導入することで、より効果的なグループ運営ができるような技法を体験的に学びます。

受講料：前後期各 25,000 円 一括申込の場合は 45,000 円

対象：地域で家族や子どもに関わっている方

募集定員：前後期各 25 名

申込締切：5 月 24 日（金）

会場：前期第 1 回・第 2 回は東京都健康プラザ「ハイジア」4 階 ウェルネスエイジ 60 を使用。

講師：柴田俊一氏（常葉大学・大学院 准教授・臨床心理士）、他、各回の担当講師

#### 前期【理論編】

〔時間〕 13:30～16:00

回	期日	①講義テーマ	講師	内容
1	6月8日 (土)	愛着の重要性・愛着障害アセスメント	柴田俊一氏 (常葉大学準教授)	児童虐待や、子育て困難感を訴える親子を支援していくうえで重要な概念である、愛着理論について総合的に学びます。現場での観察のポイント、対処方法などについて学びます。
2	6月22日 (土)	調査・研究の実際「この事業・プログラムの効果は？」	柴田俊一氏 (同上)	子育て支援分野において日々の実践を振り返り、より充実させていくための調査・研究の手法についてまとめます。調査・研究の中では愛着理論がどのように研究されているかも紹介します。
3	7月27日 (土)	発達障害と愛着障害	柴田俊一氏 (同上)	児童虐待等の問題による愛着障害の子どもの行動と、発達障害の子どもの行動には、似たところと、根本的に違うところもあります。それぞれの違いは何か、対象方法はどちらがうのか学びます。
4	8月31日 (土)	愛着の修復プログラム「愛情のうつわモデル」	米澤好史氏 (和歌山大学教授)	愛着障害の子ども達との間に健全な愛着を取り戻すことができるのでしょうか。子育て支援関係者や、保育士・教師など支援者がどのような関わりをすればよいのかを学びます。
5	9月28日 (土)	夫婦関係の改善プログラム	柴田俊一氏 (同上)	子どもの問題の背景に夫婦間の葛藤が潜んでいることはよく知られています。夫婦間の関係をどのように健全なものにしていったらいいのでしょうか。愛着理論からも考えていきたいと思っております。

#### 後期【実技編】「グループファシリテーションスキルアップ講座」

〔時間〕 13:30～16:30

〔講師〕 柴田俊一氏（常葉大学準教授）

回	期日	①講義テーマ	内容
1	10月26日 (土)	導入の技法 アイスブレイクとウォーミングアップ	グループ活動・導入部分の活性化をし、効果的で楽しめる、アイスブレイク・ウォーミングアップの各種技法について体験をしながら学びます。
2	11月30日 (土)	展開の技法 問題解決アプローチ	グループの中で、みんなで話し合いを通じて問題を解決していくアプローチについて体験学習サイクルを活用していく実際について学びます。
3	12月21日 (土)	ロールプレイ① 基本の二人の役割演技	グループファシリテーションの中で、ロールプレイを取り入れることにより、より効果的な体験学習が可能です。ロールプレイの基本的考え方から、実習を通して学びます。
4	1月25日 (土)	ロールプレイ② 複数あるいは架空の役割演技	ロールプレイの関連領域でもある、サイコドラマ、エンパティチェア（からの椅子）技法など実際に体験しておくことで、ファシリテーションの中に取り入れることができるようになります。
5	2月22日 (土)	ブレインストーミングとKJ法	実際にこれらの技法を使って、問題解決のヒントを得たり、グループとしての意見、考えをまとめる実習をします。

\* 講座のお申込み・受講料のお支払いにつきましては別紙をご参照ください。